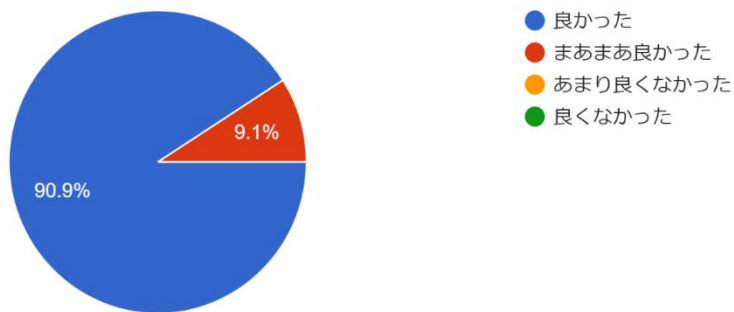


## 2020年8月23日ヘルスケアワーカーキャリア学会ワークショップ アンケート集計

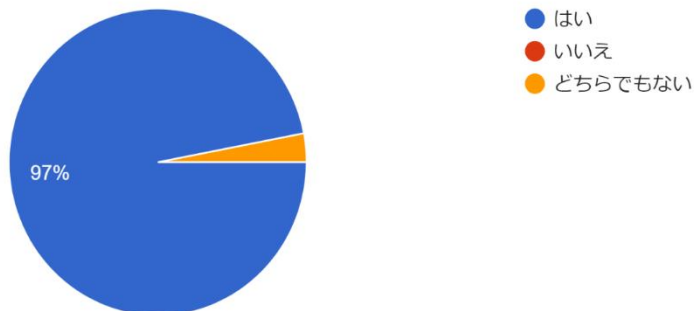
ワークショップに参加していかがでしたか。

33件の回答



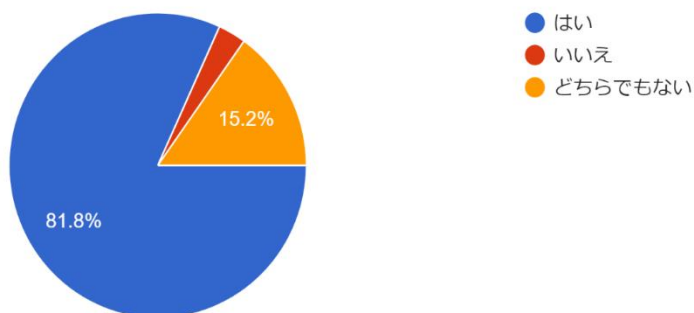
ワークショップに参加して、コロナ時代の基礎教育...に関して自分にできることを考えられましたか。

33件の回答



今後の実習のあり方についてヒントを得ることができましたか。

33件の回答



**今回のワークショップの感想、ご意見など、ご自由にお書きください。**

タイムリーなテーマについて企画していただきありがとうございます。他校の取り組み、受入れ病院の視点、学生の状況などそれぞれの立場から、生の声を聴くことができ、後期授業、実習を組み立てる際の参考になりました。

教育側の現状が理解でき、また学生の不安の内容が自身の想定と異なることも認識できました。この内容を加味して次年度以降の教育体制に反映させていきたいと思っています。

テクニカルサポートが会ったのは良かった。

資料を事前にいただけたら・・・と思いました。  
後日、受講者も講義を見直しができるようなら嬉しいです（私が操作方法を知らないだけかもですが）。

セミナー前にzoom!についてのオリエンテーションがあり安心できました。

教育関係者だけでなく、臨床の様々な立場の方々や学生からの率直な意見を聞く機会をいただき、困っているのは自分だけでないことがわかり、今の時代だからこそできることに目を向けようという気持ちになりました。臨床にとっても教育にとっても初めての経験であるため、情報交換が大切というお言葉がとても印象に残りました。自分にできることに挑戦しようと思っています。  
ありがとうございました。

本学の教員がワークショップの案内をしてくれ、興味があるテーマであったので参加させていただきました。少人数での討論でしたがとても役に立ちました。学生、病院の受け入れ体制など直接、意見交換ができたのが何よりもよかったです。ファシリテーターの方がうまく誘導してくれたので、全体に満足しています。ありがとうございました。

教える側（教員）、臨床側（看護部）、学生側の3つの立場からの提言が良かった。

意外にGWが盛り上がりました。大学教員3名に臨床看護師（看護部長）1名で、教育の対場、臨床の立場での意見交換ができました。人数的にちょうどよかったと思います。

学校の取り組みを聞くことができ、今後の取り組みの参考になった。

グループで話し合える時間が多くあり、よかったと思います。ほかのグループで、どのような話し合いがされていたのか、少し聞いてみたかったです。

新たな発見があり、とても楽しく参加させて頂きました。また、運営もスムーズで素晴らしいと思いました。テーマに惹かれて参加しましたが、また機会があれば、参加させていたきたいと思います。ブレイクアウトルームでは、立場の異なる方との組み合わせだと、もっと現実的に検討できるのではないかと思います。ありがとうございました！

大学と病院の立場を超えて、COVID-19の状況下で、いかによい実習を行うかディスカッションできたこと、大変うれしいです。このような事態がなければ、新たな実習方法や内容などを検討できなかったと思うので、良いチャンスに恵まれたと思って頑張りたいと再確認できました。  
実習を行う学生の不安が強く、職業社会化のスタートラインにいる低学年を担当する教員としては、とても悩みます。実習をやめた方がいいのか、強行したほうがいいのか、オンラインで行うことと対面で行うことの吟味など、検討したいことが山のようにある現状です。

ID、パスワードが金曜日の17時過ぎに届いた。職場のメールアドレスにしていたのも悪いがもう少し早めに案内等してほしかった。

多職種、他領域の方々との交流は新鮮かつ刺激があった。学生の声は生の声をして聞けたことがよかった

想像力と創造力 リアルが全てではないけれど延長線上にいのちを生きている対象（患者さん）を伝える、繋いでゆくようにします。

非常に大切なテーマだと思いました。しかし臨地実習が例年通りに行われていないことが来年度社会人になる医療者たちにどんな影響を及ぼすのか、いまどんなサポートが必要なのかについて、まだまだみえてきませんでした。  
継続的な検討が必要だと思いました。

グループワークが十分にできなかったので、その時間が効果的でなかった。

ZOOMの使い方の説明もあって分かりやすかったです。  
教育の現場と病院等臨床の場との連携のありかたを考える機会になりました。ありがとうございます。

他の学校の教員や、臨床の方と情報交換ができた。  
当学会以外の場でも、何らかの方法で情報交換できる場が必要であると感じた。

今後の教育を検討していくにあたり、ヒントをたくさんいただきました。ありがとうございました。

初めて参加させていただきました。学生さんたちの生の声も聞くことができ、大変参考になりました。ディスカッションは違う立場同士、前向きな意見交換ができたと感じております。  
初zoom参加で、操作がうまくいかなかったのですが、皆さんにサポートしていただき、ありがとうございました。

実習の先にある新人受け入れについて、臨床の立場から考えることができました。ありがとうございました。

来年就職してくる新人に対して、少なくとも新人に向かって私自身が「コロナ世代」と言わないように気をつけようと思う。部署全体で育てていく姿勢が今まで以上に必要であると感じた。

Zoomで初対面の方とつながりコミュニケーションすることに関してどのようにディスカッションできるかなかなり緊張しますが、皆さんの意見をお聞きしていると自分自身の考えも深まり、新たな発見につながりました。テーマの設定が、社会情勢を踏まえたものであり、また臨床と教育のそれぞれの立場から共通で考えられる事象であったため即実践できる内容でした。

本学会に対するご意見などがあれば、ご自由にお書きください。

今回2回目の参加ですが、タイムリーなテーマについて取り上げてくださりありがとうございます。視野が広がりました。

看護補助者や介護職などの参加がもっとあると良いと思います。

介護職の方が参加しやすいようなテーマがあってもいいかと思います。

今回の研修は、自身が悩んでいたことであり教育現場の教員の方から話が聞けて参考になりました。臨床現場や教育現場が情報を共有し合い、いろんな学会等に提言できていけるような学会になればと思っています。

このような状況での開催とあって、大変ご苦勞されたかと存じます。Zoomは初めて使用しましたが、事前にレクチャーいただいたお陰で戸惑うことなく参加することができました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

コロナにより、実習が時間通りに実施できない中で、臨床の池を入れながら、学内実習を組み立ててもいいと思います。今後も何かきつとあると思います。学校側と臨床側の歩み寄るチャンスでもあります。

対面での学会の利点がありますが、on-lineでのたくさんのワークショップ的な開催も、この時代ならではの思えます。出張もままならない現在ですし、今後もon-line開催を強く希望します。

次回も参加したい。

日本の社会課題を解決する学会に発展してほしい

主催者の1人です。今回の運営モデルを手本に、継続性を持たせる検討をしていきたいと思っています。

頭が下がります。

先生方の多様な意見を取り入れてくださる視点や、全ての学会員が参加できる仕組みを用意してくださっていることが先進的な取り組みであると感じます。参加させていただきとても有意義であると感じます。